

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年2月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【プロセス主建屋3階水中試験片の放射線劣化調査作業における顔面汚染について】</p> <p>プロセス主建屋3階において、水中試験片の放射線劣化調査作業を行っていた協力企業作業員が、企業棟休憩所にて作業後の汚染検査を行ったところ、鼻および口廻りに放射性物質の付着を確認。</p> <p>そのため、入退域管理棟において鼻の中について汚染検査をしたところ、900cpmを検出。</p> <p>除染を実施し、退出基準(4Bq/cm²(約600cpm))を下回ったことから、入退域管理棟から退域。</p> <p>その後、ホールボディカウンタによる測定の結果、内部被ばく線量は記録レベル(2mSv)未満であった。</p> <p>今後、原因を調査し、再発防止対策を検討。</p>	G I	2月18日
2	<p>【5号機電気盤室空調機(A)の異音について】</p> <p>5号機電気盤室空調機(A)に異音を確認したため、空調機(B)へ切替を実施。</p> <p>その後、空調機(A)の運転確認を実施したところ、プーリーより異音が発生していること。また、プーリー固定用キーが脱落しているのを確認した。</p> <p>異音の原因は、プーリー固定用キーが脱落したことによりプーリーが空回りしていたことと推定。</p> <p>今後、修理予定。</p>	G III	2月18日
3	<p>【既設多核種除去設備(B)のケーブルボックス破損について】</p> <p>既設多核種除去設備(B)の供給ポンプ入口弁の電線管が接続されているケーブルボックスの破損を確認。</p> <p>破損原因は不明。</p> <p>ケーブルボックス内のケーブル状況に問題はないため、既設多核種除去設備(B)の運転には支障なし。</p> <p>今後、修理予定。</p>	G III	2月20日
4	<p>【既設多核種除去設備(C)のケーブルボックス破損について】</p> <p>既設多核種除去設備(C)の供給ポンプ入口弁の電線管が接続されているケーブルボックスの破損を確認。</p> <p>破損原因は不明。</p> <p>ケーブルボックス内のケーブル状況に問題はないため、既設多核種除去設備(C)の運転には支障なし。</p> <p>今後、修理予定。</p>	G III	2月20日